

Shikoku University Campus 2020.6





学長 松重和美

困難な環境の中、新たな年度を迎えて

今年、2020年の春は、新型コロナウイル ス感染症の拡大により、大学4年生そして短 大2年生にとって"学び"の集大成となる「卒 業式」は中止に、さらに大学という最高学府 に夢と期待を持って進学された新入生の「入 学式」も残念ながら中止する事態となりまし た。ただ、学位記授与式や「入学許可および 新入生ガイダンス」、オリエンテーションは実 施することができ、新学期が始まりました。

5月に入っても緊急事態宣言は解消されず、 これまで大学として初めてのインターネット 利用の遠隔授業を行ってきました。そして、 ようやく5月28日、県内大学で最も早く、

全学年に感染防止を配慮した対面授業が始ま り、スポーツなどの部活動も再開しました。 また、大学では学生さんの厳しい経済状況を 少しでも緩和するため、緊急学生支援金(一 律5万円)の給付などの支援策も開始しまし

今、キャンパスは多くの学生さんの笑顔と 賑やかさに満ち、そして濃い緑の木々が青空 に映え、初夏を感じられる雰囲気です。これ からも、感染再来や予測困難な事態到来が危 惧されますが、関係者一同協力してなんとか 克服し、新たな取り組みにも積極的にチャレ ンジしていきたいと思っています。



山本 光憲

コロナ禍を越えて

「このまま終わるとは思えない。」 令和2年 3月某日、普段は穏やかな松重学長が会議の席 上で珍しく語気を強めました。新型コロナウイ ルス感染症(以下「コロナ」といいます。)の 国内での感染拡大が懸念され始めた頃のこと です。

本学では、すでにマナバフォリオなどの学修 支援システムが整備されており、当時はそれで 十分対応できるのではないか、といった消極的 な意見も少なくなかったのですが、「最悪の事 態」を想定したうえで教育の質を担保する方 策を講じるべき、という松重学長の熱意を原動 力に、本格的な遠隔授業実施に向けたプロジェ クトが早い段階で動き始めました。

一言で遠隔授業といってもその形態は様々 であり、最適なシステムの選定から学生支援

に至るまで多くの人員と時間が費やされ、想定 外のトラブルへの対応などの試行錯誤を経て、 なんとか今日にいたりました。学生の皆さんに は慣れない遠隔授業でご不便をおかけしまし たが、ようやく学園生活のスタートです。また、 コロナが拡大し続ける最中、昼夜を問わず教育 活動維持のため尽力された教職員に、この場 をお借りして感謝の意を表したいと思います。

今回のコロナ禍で、私たちは対面教育の重 要性をあらためて認識することができました。 目に見えない脅威が多くの爪痕を遺しました が、コロナ禍により抉出した課題に対しては真 摯に向き合っていきたいと考えています。

まだまだ予断を許さない状況が続きますが、 皆様には引き続き、ご理解とご協力をいただけ ましたら幸です。



狄曼会だより





岩切 浩一

会長あいさつ

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事 態宣言が発せられ、日本各地でも様々な移動や 行動等の自粛が求められ、世界が刻々と変わっ ていくのを身近に感じています。

学生の皆さんや保護者の方々にとっては、四 月から学び舎となる本学で学問を修め、学友と 楽しく語らう日々が送れると思っておられたこ とと思います。

しかし、今は不要不急の外出や県外への訪問 禁止など、家に閉じこもり会いたい人にも会え ず、ストレスがかかる生活を強いられています。 そこで、少しでもストレスを和らげるために 気分転換をしてみてはどうでしょうか。

例えば、部屋の片づけをしてみる、読書をし てみる、物作りに挑戦してみる、やり遂げてい なかったことに再挑戦してみるなど、自宅でも できることにチャレンジしてみてはどうでしょ うか。そして、メールや電話、動画などで人と つながってみましょう。

このチャレンジで、自分を見つめなおし、自 らを律し、新しい学び方や働き方、コミュニケー ションの取り方を見いだせることと思います。

あるテレビ番組で、宇宙飛行士の野口さんが、 「宇宙で一人でいるとき、コミュニケーションを とることがとても大事だと感じた | と語ってお られましたが、今の世の中がその状況に近いの ではないでしょうか。

自分のできること・やれることを考え挑戦す ることで、新しい世界を作っていけるはずです。 皆さんの明るい未来を信じております。

令和2年度 父母会年間行事予定

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の父母会の活動について、4 月 24 日に、緊急に岩切会長を中心に、渡部学 生支援担当部長はじめ学生支援課の担当者で、協議を行い、次の予定で当面は実施していくこととしました。御了承ください。 なお、予定の行事についても、今後の動向を見て、実施していくことになりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

令和2年度 父母会年間行事予定表

	日 付	時 間	会 場	実施状況
父母会入会式	入会式 R2. 4. 3 (金) 10:00~		本学	中止
会 計 監 査	査 R2. 6. 1 (月) 13:30~ 本学 大学会館 2F 学生支援担当部長室 会 R2. 6. 1 (月) 15:00~ 本学本館 4F 大会議室			実施済
役 員 会			実施済	
第1回評議員会	R2. 6. 7 (日)	10:30~12:00	本学 本館 4F 大会議室	中止
総会	R2. 6. 7 (日)	13:00~15:00	本学 R101	中山
新・旧役員引き継ぎ会	R2. 6. 7 (日)	16:30~18:30	ザ グランドパレス	中
沖縄県地区父母懇談会	R2. 6.28 (日)	10:00~14:30	パシフィックホテル沖縄	中止
香川県地区父母懇談会	香川県地区父母懇談会 R2. 8.29 (土)		ホテルパールガーデン	予定
中国地区父母懇談会	R2. 8.30 (日)	10:00~14:30	ザ ロイヤルパークホテル広島 リバーサイド	予定
高知県地区父母懇談会	R2. 9. 5 (±)	10:00~14:30	ザ クラウンパレス新阪急高知	予定
愛媛県地区父母懇談会	R2. 9. 6 (日)	10:00~14:30	いよてつ会館	予定
第2回評議員会	R2.11.14 (±)	10:30~12:00	本学 本館 4F 大会議室	予定
卒業証書·学位記授与式	R3. 3.16 (火)	10:00~11:30	本学	予定

昨年、地区別懇談会にご参加いただいた保護者の 皆様方から、先生方に直接大学生活についての相談 ができることや、進路決定に向けて、それぞれの個 性に応じた効果的な話し合いができることから、大 変有意義だったとの感想をいただいております。

是非、皆様のお越しをお待ちしております。



会和元年度公母会総会



令和元年度地区別公丹会(愛媛地区) 今和元年度地区別公丹会(中国地区





令和2年度 入学許可および 新入生ガイダンス

令和2年4月3日(金)、「令和2年度入学許可およ び新入生ガイダンス」を実施し、総計851名(大学院 19名・大学614名・短期大学部218名)が新たな学 生生活をスタートしました。

本学では、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏

まえ、入学式典を中止し、新入生と 一部教職員のみで「入学許可および 新入生ガイダンス | を実施しました。 松重学長が入学許可を行い、「不透 明で不確実な現状ですが、社会に貢 献できる人材を目指し、たくさんの ことを学び、チャレンジしてほしい と願います」と、新入生を激励しま した。





大学院文学研究科国際文化専攻修士課程



佐々木秋穂

大学院では、「東アジア諸国のジェン ダー意識」について研究しています。 研究を通して、物事を様々な視点から 考えることや、考察や意見を言語化で きるよう訓練していきたいです。自分 を強く成長させるため、大学院でより 一層学びを深めたいと思います。

大学院経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程



林 雅昭

私は資格取得のために当大学院に入 学しました。コロナの影響を受けて当 初と学習方法は変わりましたが、たく さんの大学関係者様のお力により、現 在も学習ができています。感謝を忘れ ず、勉学に励みたいと思います。

大学院人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程



近藤 真由

私は今年の3月に本学の児童学科を 卒業し、小学校教諭になる前に児童の 心理や家族が与える影響について学び たいと思い大学院に進学しました。学 部時代とは違う実践的な授業と大好き な陸上競技を両立できるように頑張り ます。

大学院看護学研究科看護学専攻修士課程



藤原優有葵

私は、妊産褥婦やその家族にとって一大イベントとなる出産のお手伝い をしたいと思い助産師を目指しています。大学院を志望した理由は、2つあ ります。1つ目は、大学時代から親身になって指導をしてくださる先生方に よる授業があること、2つ目は、様々な経歴を持った方々とのディスカッショ ンにより価値観や倫理観などを学べ、より探求していくことができると思っ たからです。2年間の大学院生活では、専門性の高い知識・技術力、地域 医療やチーム医療の現場でのリーダーシップ力を身に着けていきたいです。

• 文学部日本文学科



恵 西山

私は日本文学に興味があり、専門的に学ぶた めに日本文学科を志望しました。まだ不慣れな ことが多く、不安なところもありますが、授業 の一つ一つに全力で取り組み、この4年間を 実りあるものにしたいと思います。そして、将 来は学んだことを生かし、四国大学の誇りを胸 に社会の役に立てる人物へと成長したいです。

• 文学部国際文化学科



亀井 里奈

私は将来日本語教師になりたいと思い、今年 度から日本語教員養成過程が新設される四国 大学を志望しました。海外の言語や文化を学ぶ だけではなく、それと同時に日本の言語や文化 も改めて学んで見つめ直していきたいです。ま た、留学を通して、今まで自分に無かった新た な考え方や経験をしてみたいと考えています。

経営情報学部経営情報学科



武内 力也

私は将来、公務員になりたいと思っ ているので、経営情報学科で資格取得 と夢の実現に向けて頑張ります。部活 動では、ソフトテニスを通して人間と しても成長をしていきたいと思います。 質の高い文武両道を目指して大学4年 間を有意義に過ごしていきたいです。

経営情報学部メディア情報学科



河野 柚衣

私がこのメディア情報学科に入学したいと 思ったのは、DDP という留学制度があり、将 来世界で活躍するプログラマーになりたいと 思っていた私にぴったりだと思ったからです。 入学して1か月が経ち、まだ不安なことがた くさんありますが、将来の夢のために、まずは 留学に向けて、勉強を頑張っていきたいです。

生活科学部人間生活科学科公認心理師コース



近藤 聖行

私は友達に相談をされることがたくさんあ ります。しかし、相談を受けているうちに、 相手の支えになれているのか不安になるとき がありました。そこで、他者を支えられる人 になりたいと思い、心理学を学びたく入学し ました。本学科公認心理師コースでしっかり と学び、夢を実現するため努力したいです。

生活科学部児童学科



北島 佑華

私は今年、生活科学部児童学科に入 学しました。将来へと生かしていける ように四国大学で様々な経験をし、何 事にも積極的に参加していきたいです。 目標に向かって多くの人たちと関わり、 楽しく充実した4年間を過ごしたいと 思います。

• 看護学部看護学科



笠井 紗彩

四国大学看護学部が掲げる「やさし く賢い看護職」というポリシーに自 分の目指す看護師像が重なりこの大学 で成長していきたいと思い入学を決め ました。四国大学生としての4年間を 大切に夢の実現に向けてコツコツと頑 張っていきたいと思います。

短期大学部幼児教育保育科



瑠那 岸

私は将来の夢である保育士を目指し、 本学に入学しました。オープンキャン パスに2回参加し、先生方の人柄や充 実した設備、大学の明るい雰囲気に魅 力を感じました。保育者になる人間と して、沢山のことを吸収していく2年 間にしたいです。

短期大学部人間健康科食物栄養専攻



杉山 葉月

私は、今まで大好きなバスケットボールに 熱中してきました。栄養バランスのとれた食事 をすることにより、私自身のパフォーマンスが 向上しました。その経験から将来は食を通じて 沢山の方の健康維持に貢献できるようになり たいと強く感じました。実践的スキルを身につ け、夢の実現に向け努力していきたいです。



スポーツ・芸術分野活動支援

- 技術・技能の向上と学業の両立をサポート --



女子ラグビー部へ入部して



児童学科 1 年 宿野きらら



私は2つの夢を叶えるため 四国大学に入学しました。ひ とつは保育士になる夢、そし てもうひとつが女子ラグビー 部でレギュラーになって日本 ーを経験するという夢です。 中学までは卓球をやっていて 高校からラグビーを始めた私 は、チームで一番経験が浅く、 プレーもまだまだ未熟ですが、 やる気だけは誰にも負けずに これから頑張っていきたいと 思います。

デザインコースへ入学して



人間生活科学科1年 米田 遥



私は四国大学に入学して多 くの公募展に出品し、結果を 残したいと思っています。

そのため、今まであまり触 れたことのないデジタルを用 いた作品制作にも積極的に挑 戦し、表現の幅を広げていき たいと考えています。

また、よりよいデザインを 追求するのに重要となるコ ミュニケーション能力を養う ためボランティア活動などに 参加し、そこで学んだことや 得た経験を自身の成長につな げていきたいと思います。

授賞式は令和2年3月9日(月)本学共通講義棟にて行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり ました。各受賞者には後日、中央棟1階・学生支援課の窓口にて渡部学生支援担当部長より、表彰状および目録が授与されました。 今回の各受賞者をはじめ研修クラブ所属学生には今後もさらなる活躍を期待します。

令和元年度 四国大学学生研修活動奨励金 受賞者一覧

団 体 名	種 類	成 績 · 活 動 実 績
陸上競技	スポーツ活動	天皇賜盃第88回日本学生陸上競技対校選手権大会男子フィールド部6位入賞
女子ラグビー(7 人制)	スポーツ活動	太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2019入替戦 準優勝(コアチーム昇格)
弓道	スポーツ活動	第65回中四国学生弓道選手権大会 女子団体 優勝·射道優秀賞
女子ソフトテニス	スポーツ活動	
女子サッカー	スポーツ活動	第28回全日本大学女子サッカー選手権大会 四国大会 優勝
女子バレーボール	スポーツ活動	第55回四国大学バレーボール秋季リーグ戦 1部 優勝
軟式野球	スポーツ活動	第70回四国地区大学総合体育大会 優勝
男子ソフトテニス	スポーツ活動	第69回四国学生ソフトテニス選手権大会 3位
バスケットボール(女子)	スポーツ活動	第70回四国地区大学総合体育大会 準優勝
少林寺拳法	スポーツ活動	第70回四国地区大学総合体育大会 団体演武の部 2位
吹奏楽	文化活動	第67回全日本吹奏楽コンクール全国大会(銅賞) 四国支部大会(金賞・四国代表)
書道	社会貢献活動	徳島県議会との連携協定事業としての書道パフォーマンス
コスプレ部	社会貢献活動	地方自治体や大規模イベントなど積極的に参加、社会連携強化、本学PRに貢献

(個 人)

団 体 名	氏 名	学科学年	種 類	成績・活動実績
	幸長 慎一	生活 4 年		天皇賜盃第88回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子円盤・砲丸投 優勝
陸上競技	三田 穂貴	日文 1 年	1	第35回U20日本陸上選手権 男子円盤投 4位
	木村 美海	メディア 1 年		第35回U20日本陸上選手権 女子走幅跳 6位
女子ラグビー	井上 藍 吉田 萌香	管栄2年	スポーツ活動	太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2019 チャレンジチーム選出 大会出場
女子ソフトテニス	下地 真未	児童2年	スホーツ活動	第14回ジュニアジャパンカップ競技者育成プログラム 優勝
	齋藤 健吾	日文3年		第68回大阪住吉大社全国弓道大会 遠的 個人(男子) 3位
弓道	相瑞 早紀	管栄2年		第70回京都三十三間堂大的大会 成人女子の部 4位
	的場 友希	看護2年]	第68回大阪住吉大社全国弓道大会 学生女子個人 4位
書道	田中つぐみ 山本 羽純	書道3年	文化活動	第24回全日本高校·大学生書道展 書道展大賞
陸上競技	髙木 智帆	経情2年		第72回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子円盤投 4位
弓道	濱口 拓海	経情2年	スポーツ活動	第63回西日本学生弓道選手権大会 男子最優秀射士賞
女子ソフトテニス	矢野 礼実	児童 2 年	スポーラ治動	令和元年度西日本学生ソフトテニス選手権大会 準優勝
ライフル射撃	家城ミチコ	経情2年		第16回秋季全関西学生ピストル射撃競技大会(10mエアピストル女子立射60発) 第2位
	赤澤 季映 池内 愛美 那須 彩乃	書道4年		
	衛藤 隼斗 織部 里奈 香川百々花 北尾 芹菜 後藤真里奈 櫻田 真彩			
書道	佐々木彩乃 板東 杏樹 宮崎 葵	書道3年	文化活動	第24回全日本高校·大学生書道展 書道展賞
	山下 綾音	書道2年		
	安部 良夢 麻植 元明 田村 優奈		-	
	吉元 綾一	百足 T 午		
	近藤 真由	児童 4年		第40回中国四国私立大学対校陸上競技選手権大会 女子100m 優勝
	泉 花奈	生活3年		第73回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子ハンマー投 優勝
陸上競技	片山 明莉 児童3年			第42回中国四国学生陸上競技選手件大会 女子円盤投 3位
PELMIX	寺内 春菜			第40回中国四国私立大学对校陸上競技選手権大会 女子棒高跳 2位
	近藤 君平	経情2年		第40回中国四国私立大学対校陸上競技選手権大会 男子円盤投 3位
	松尾あかね	生活 1 年		第42回中国四国学生陸上競技選手件大会 女子砲丸投 優勝
弓道	中山 綾香	経情1年		第65回中四国学生弓道選手権大会 女子個人 優勝·最高的中者賞
	森口美咲	児童 3 年		第66回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 優勝
女子ソフトテニス	山本菜々子	メディア3年		
	絵内帆乃佳	児童 4年		第66回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 3位
陸上競技	坂本 彩華	生活 1 年	スポーツ活動	第70回四国地区大学総合体育大会 女子円盤投 優勝
男子ソフトテニス	大舘 竜城 春藤 海成	経情2年		第70回四国地区大学総合体育大会 男子個人選手権 優勝
陸上競技	林陽菜	経情2年		第70回四国地区大学総合体育大会 女子100m 4位
122///02/	川西 寿弥	経情 1 年		第70回四国地区大学総合体育大会 男子走幅跳 3位
男子ソフトテニス	石川 優我	経情2年		第62回秋季四国学生ソフトテニス選手権大会 男子シングル選手権 準優勝
2337777	明石 陽人	メディア 1 年		第62回秋季四国学生ソフトテニス選手権大会 男子シングル選手権 3位
陸上競技	三江 陸斗	経情3年		第40回中国四国私立大学对校陸上競技選手権大会 男子400m 6位
	藤田 駿介	経情2年		第42回中国四国学生陸上競技選手件大会 男子ハンマー投 5位
	山本 準平	メディア 1 年		第70回四国地区大学総合体育大会 男子200m 6位
	中西竜也	経情 1 年		第40回中国四国私立大学对校陸上競技選手権大会 男子円盤投 6位
	谷 佳彦	日文 1 年		第40回中国四国私立大学对校陸上競技選手権大会 男子砲丸投 5位

令和 元年度 玉

研

修活動

で活躍

た学生をサ

ポ 1 1



四国大学大学院外国人留学生 1 名入学 (人間生活科学研究科 1 名) 四国大学外国人留学生19名入学

(日本文学科3名、書道文化専攻1名、国際文化学科2名、経営情報学科8名、メディア情報学科5名) 四国大学短期大学部外国人留学生3年コース31名入学

(B.C科22名、食物栄養専攻3名、介護福祉専攻3名、教育保育科1名、音楽科2名)

●湘潭大学 交換留学生 日本文学科



凡芬 (中国)

私は中国からの交換留学生として四国大学に来ま した。去年の9月に来てからもう半年ぐらいが経ち ました。日本に来る前に、新しい環境で上手くやっていけるかどうか、すごく不安でしたが、実際に来 てみると先生方や同級生たちのやさしさに感動しま した。先生方に支えていただき、だんだんと生活に

慣れることができました。本当に心から感謝申し上げます。

この半年間で、色んなイベントや活動に参加しました。すごく素晴ら しくて、これらを通じて何人かの日本人の友人もできました。このよう な異文化交流を通して、日本語能力が鍛えられましたが、それだけでは なくて、日本の文化や社会についてももっと深く理解できたと思います。 また、国際課が主催したイベントでは、日本人ではなく、他の国々から の留学生とも接触できました。世界中の人々とのコミュニケーションは、 とてもいいなあと思いました。

あと、半年に満たない残りの期間も、とても楽しみにしています。最 大限に活用して充実した留学生活を送りたいです。

人間健康科 介護福祉専攻



POONAM GURUNG (ブータン)

私は 2018 年に日本に来ましたが、たくさんの問 題があって、特に日本人のライフスタイルを理解し、 コミュニケーションをとることに苦労しました。こ れは本当に自分の欲しかった生活ではないと悩んで いましたが、四国大学をオープンキャンパスで訪れ た時、平和で美しい場所だと思いました、自分の国

に戻ったような気持ちがして、徳島に住みたい、四国大学が自分のいた い場所だと実感しました。

2020年4月に四国大学に入学し、短期大学部の介護福祉専攻に所属 しています。入学から1か月が過ぎましたが、大学のキャンパスはとて も美しく快適です。ブータンからの留学生は私だけなので最初は心配で したが、先生方はいつも親切で困ったときはすぐに助けに来てくれます。

今は世界中が、コロナウイルスで大変なことになっていますが、早く 正常になることを願っています。まずは、しっかり介護の勉強をします。 また、日本の文化を体験して、たくさん友達を作りたいです。できるこ とは全てがんばります。この機会を与えてくれた四国大学に感謝します。 本当にありがとうございました。

人間健康科 食物栄養専攻



POKHAREL SUMAN (ネパール)

私は3年間名古屋にいまして、2020年4月にネ パール人の留学生として四国大学に入学、人間健康 科食物栄養専攻で勉強しています。

徳島に来たばかりなので、分からないことがいっぱいあります。新しいところで生活がどうやって出 来るか不安と思って寂しい気持ちがありました。し

かし、大学の先生たちはやさしくて分からないことをいつも手伝ってく れて、部屋探しも私より先に声をかけて手伝ってくださいました。本当 にありがたいです。

ネパールでよく見ていた丘や川が徳島でもありまして、故郷のことを 思い出しました。徳島へ来て本当に良かった、思ったよりも、もっと楽 しいです。

この3年の間に日本人の友達を作りながら日本語を勉強するつもりで す。鳴門の渦潮も見に行きたくて、名古屋に比べて徳島のほうが良いと 思っています。将来のことしっかり考えて皆さん頑張っていきましょう。

• 文学部 国際文化学科



HIZKÍA NÓÁH CHRÍSMÁNTA TÁRÍGAN (インドネシア)

四国大学に留学して1か月になりました。 はじめ -----て日本の大学に入学したので、悩みが多いです。 ま た、日本語能力にも自信がありません。 しかし、大 学の先生方はとても優しくて親切です。 私の学科に は留学生が2人しかいませんが、留学生担当の先生 がいるとは思わなかったので、本当に驚きました。

大学が留学生のことを気にしてくれて嬉しいです。現在、私は国際文化 学科に在籍していますが、今の目標は日本語能力をもっと上達させるこ とです。 私は英語と日本語の両方の先生になりたいので、頑張らなけれ ばなりません。

● 人間健康科 介護福祉専攻



ABU RAIHAN MD (バングラデシュ)

四国大学に入ってまだ1か月も経ってないですが、 先生方の優しさを十分感じました。日本語以外に日 本の文化や生活も丁寧に教えてもらいました。困っ た時は先生や国際課の職員に相談すると、いつも手 伝ってもらえるので、本当に感謝しております。私 はバングラデシュ人で、2年前日本へ参りました。

日本語学校から卒業して、今は人間健康科介護福祉専攻で勉強していま す。将来は自分の国に帰って、日本で学んだ知識や技術を活用して、介 護の施設を作りたいです。この目標を実現するため四国大学に入学して、 しっかり勉強します。四国大学を選んだことは、正しかったと改めて思っ ています。

●ビジネス・コミュニケーション科



NGŰÝEN THI MO (ベトナム)

短期大学部ビジネス・コミュニケーション科の留学 生として、四国大学で勉強しています。留学するため に日本に来てから、もう 2 年になりましたが、毎日が 充実しています。

四国大学の入学式に出席した時は、希望と不安に胸 を膨らませて門をくぐりました。

大学で勉強するのは、これが初めてなので、何もわからず心配する気持 ちが強かったですが、先生方や先輩たちに会って応援してもらったことで、 本当に幸せに感じました。

四国大学のキャンパスはとても活気があります。先生方は非常に明るく て親切です。困ったときや分からないことがある時はどんなことでも相談 に乗ってくれるし、熱心に手伝ってくれます。心より感謝申し上げます。

四国大学では学生を立派な社会人に育てるための教育方針や目標を掲げ ています。今は日本語だけでなく、日本の文化や社会について幅広く勉強 しています。好奇心旺盛に新しいことを学び、大学の色々な活動にも参加 して、たくさん友達を作りたいと思っています。

夢を実現するためには努力が必要です。努力すれば不可能が可能になり ます。私は成功を目指して四国大学で必死に頑張りたいと思います。皆さ んも一緒に頑張りましょう。これから3年間よろしくお願いします。





この度は芳藍賞という大変名誉な賞をいた だき、嬉しく思います。この賞を頂けたのも、 ご指導くださった先生方のお陰です。大学院 で勉強し、研究し、修士論文を書き上げたこ とは大変貴重な経験となりました。四国大学 で過ごした時間は、私にとって掛け替えのな い大切なものとなりました。今後もこの経験 を生かせるよう精進します。



麻耶 森本

この度は名誉ある賞をいただき大変嬉しく 思っております。これもひとえにご指導いた だいた先生方のおかげです。社会人と学生を 両立させることは大変でしたが、大学院での 2 年間は新しいことをたくさん知り、学ぶ貴重 な時間でした。これからも学ぶ姿勢を持ち続 け、頑張っていきたいと思います。在学生の 皆さんもたくさんのことを学んでください。



田中 志歩

この度は光栄な賞をいただき、ありがとう ございます。四国大学では、学部と大学院で 合計6年間お世話になりました。特に、大学 院での2年間は、学部の時とは違い様々な分 野の授業を受けることができたり、研究に励 むことができたりしました。沢山の経験をこ れからの社会人生活に、しっかり活かしたい と思います。



珠里

この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉 しく思います。助産師になりたいと思って入学して 早二年、無事に長年の夢であった助産師になること ができました。この2年間は、人生の中で一番大 変な2年間でした。しかし自分のやりたいことに -生懸命取り組むことができた日々は、とても充実 していました。大学院で学んだことを生かし、母子 に寄り添える助産師として頑張っていきたいです。



山田 祥子

この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただ き、大変嬉しく思います。4年間、温かい人と の出会いや研究の機会に恵まれ、とても有意 義な時間を過ごすことができました。これか らも一つ一つの出会いを大切に頑張っていき たいと思います。長いようであっという間の 大学生活を悔いのないよう、楽しんでくださ



森川のぞみ

この度は、芳藍賞という栄誉ある賞を頂き、誠 にありがとうございます。4年間の努力が認められ 大変嬉しいです。4年前、入学したばかりの私には、 卒業後の自分の姿もやりたい事も全く想像できま せんでしたが、この4年間、自身が興味を持った 事を純粋に追いかけるなかで、視野が広まってい くのを感じました。学生の皆さんも、自分の中に 湧いた知的好奇心を大切に過ごして欲しいです。



佐々木秋穂

今回、芳藍賞を受賞することができ、大変うれ しく思います。四国大学での4年間は私にとっ て大変成長できた4年間でした。大学生活では 多くの刺激を受けることができます。私はサーク ル活動が学生生活の中心でした。支えてくださっ た多くの方と出会えたことで学生生活は非常に有 意義なものとなりました。皆さんもぜひ出会いを 大切に、自分自身を成長させていってください。





神月ちひろ

この度は芳藍賞という、名誉ある賞を頂き、 大変嬉しく思います。大学に在学していた 4年 間は、充実した日々を過ごすことができ、卒業 した今、思い返すと思い出がいっぱいです。ご 指導頂いた先生方や、大学で出会えた友人に感 謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとう ございました。後輩の皆さん、今しかできない 大学生活を、全力で楽しんでください。



楽矢 武市

この度は芳藍賞という素晴らしい賞を頂き嬉し く思います。この賞が頂けたのも学業において分 からない部分で優しく指導してくださった先生方 やお互いに相談し合いながら問題解決を行った友 達のおかげであり感謝の気持ちでいっぱいです。 学生生活では勉強やサークル活動でとても充実し た、4年間でした。在学生の皆さんも悔いの残ら ない充実した学生生活を満喫してください。



濱田莉々子

この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き大 変嬉しく思います。養護教諭という夢を支え てくださった先生方や家族、共に学び合った 友人には感謝の気持ちでいっぱいです。この4 年間、楽しいことも苦しいこともたくさんあ りました。この全ての経験を今後に生かして いけるようこれからも頑張ります。ありがと うございました。



元木 香里

この度は芳藍賞という大変名誉な賞をいた だき、誠にありがとうございます。「管理栄養 士国家試験の合格」と「栄養教諭免許の取得」 という目標を叶えるために日々、邁進してき ました。4年間の学生生活の中で培った多くの 学びや経験を大学院進学後も活かし、さらに 成長できるよう、弛まぬ努力を続けていきた いと思います。



天野陽加里

4年間の大学生活で、私は「学ぶ姿勢」を常 に持ち続けることの大切さを学んだ。学びとは、 単に授業を受けるだけでは生まれない。自分自 身が「学び取ろう」とする意欲を持ち、考える 必要がある。また、大学では座学だけでなく、 部活やボランティアなどの様々な行事から学び を得ることができた。これからも自らの成長の ために「学ぶ姿勢」を持ち続けたい。



伊藤 夢乃

4年間の大学生活を振り返ると、様々なこと がありました。私の周りには家族や友人、後 輩など常に私を支え、励ましてくれる人がい ました。数多くの人に支えていただいたおか げで、芳藍賞を受賞することができました。 これからも、支えてくださる方々への感謝の 気持ちを忘れず、保育者として少しずつ成長 していきたいです。



國頭 沙弥

このような素晴らしい賞を頂きとても喜ばしく思います。在学中の1番の思い出は同じ目標に向かって切磋琢磨できる仲間と出会えたことです。辛い実習も仲間と支え合って乗り越えることができました。四国大学で出会った仲間たちは一生の宝物です。今後も人との出会いを大切にし、優しくて賢い看護師を目指して頑張っていきたいと思います。



酒井 政恵

この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。大学生活は、勉強、実習と大変なこともありましたが、友人や先生方の支えがあり、大変充実したものでした。特に大変な時期には、友人と助け合うことで、改めて友人の大切さを実感することができました。皆さんも友人を大切にし、充実した学生生活を送ってください。



矢田つかさ

この度は、芳藍賞をいただき誠にありがとうございました。食物栄養という分野を勉強するにあたり、熱心にご指導をくださった先生方に心より感謝申し上げたいと思います。この賞を励みに今後も努力を続け、多くのことを学び、経験していきたいと考えています。2年間、食物栄養専攻で得た知識を生かして、これからも頑張ります。



遠藤佐緒理



山口 未夢



粟飯原早希

杉本早

この度は、「芳藍賞」という名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございました。この2年間は、介護福祉士の資格取得に向け、様々な年代、留学生と共に学生生活を過ごすことで、福祉について深く学び考えると共に、グローバルな視点を養う貴重な機会となりました。ご指導頂いた先生方、支えてくれた友人、家族に深く感謝いたします。

この度は、芳藍賞という名誉ある賞をいただき大変光栄に思っております。たくさんの方々の支えがあり、いただくことができた賞だと思っております。2年間温かく見守り、熱心にご指導してくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。先生方に教えていただいた事を心に刻み、良き保育者となれるようこれからも学び続けていきたいと思います。

この度は芳藍賞という大変名誉ある賞を頂き、ありがとうございます。喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。学生生活を思い返すと、長いようで短いものでした。その中でも特に力を入れてきた、デザインイラストの制作活動で結果を残すことができ、大変満足しております。活動を頑張ることができたのは、周りの先生方や仲間の支援があったおかげです。本当にありがとうございました。

この度は、芳藍賞をいただき誠にありがとうございます。まだまだ勉強中の身ではありますが、日々の積み重ねによる成果だと考えると感慨深いです。二科展などで受賞頂いた作品達は、どれも思い入れのあるものばかりです。友達とアドバイスし合い努力し続け、そんな中で作品のご講評を頂いた際の厳しい意見も糧にしてきました。今でも至らない点はありますが、今後更なる発展を目指し精進していきます。



田中
綾乃

デザインコースで過ごした 4 年間は、忘れられない最高の思い出です。同じ学科の仲間たちと楽しみながらも切磋琢磨しつつ、様々な公募展に出品し結果を残すことができました。苦しい時もありましたが今回芳藍賞を受賞し今まで頑張ってきて良かったという気持ちでいっぱいです。何事も楽しむという気持ちを忘れず、これからも日々努力していきたいと思います。



幸長 慎一

私は、日本学生陸上競技大会での成績を残すことができ、また芳藍賞を受賞できたのは指導者や仲間、そして大学関係者の方々の支援のおかげだと思っています。この4年間の厳しいトレーニングを乗り越えられたのも数多くの方々が支えてくださったおかげだと感じています。今後もお互いに助け合う心を忘れずに、今シーズンを迎えたいと思います。改めまして芳藍賞という名誉ある賞を頂き誠にありがとうございました。



岡田陽和

私が4年間で感じたことは、周りの人に恵まれているということです。私はバレー部の主将で部活と教員採用試験の両立に取り組んできました。苦しいことも多くありましたが、その度に家族や先生方、バレー部の仲間や友達に支えられてきました。そのおかげで教員採用試験に合格し、全日本インカレ出場という2つの目標を達成することができました。やろうと思えばできないことはないと思います。頑張ってください。

令和元年度 芳藍賞受賞者

【学業・研究の分野】

/	大学院〉			
		0.4	=1>4=0	~ 古
]	文学研究科国際文化専攻修士課程	2年	武智	彩夏
2	経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程	2年	森本	麻耶
3	人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程	2年	田中	志步
4	看護学研究科看護学専攻修士課程	2年	重清	珠里
	大 学〉			
1	文学部日本文学科	4年	山田	
2	文学部書道文化学科	4年	森川の	りぞみ
3	文学部国際文化学科	4年	佐々オ	卜秋穂
4	経営情報学部経営情報学科	4年	井口理	里香子
5	経営情報学部経営情報学科	4年	神月を	5ひろ
6	経営情報学部メディア情報学科	4年	武市	楽矢
7	生活科学部生活科学科	4年	溶田末	立マ子
8	生活科学部管理栄養士養成課程	4年	元木	香里
9	生活科学部児童学科	4年	天野陽	
10	生活科学部児童学科	4年	伊藤	
11	看護学部看護学科	4年	國頭	
12	看護学部看護学科	4年	洒井	
. –	期大学部〉		/ 1	
.,		2 年	ШП	幸那
i	ビジネス・コミュニケーション科	2年	川口 矢田-	
1 2	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻	2年	矢田-	つかさ
1 2 3	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻	2年	矢田 遠藤	かさ生緒理
1 2 3 4	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科	2年 2年 2年	矢田: 遠藤(山本	つかさ 生緒理 恭子
1 2 3 4 5	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科	2年 2年 2年 2年	矢田二 遠藤位 山本 山口	つかさ 生緒理 恭子 未夢
1 2 3 4 5 6	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科	2年 2年 2年	矢田: 遠藤(山本	つかさ 生緒理 恭子 未夢
1 2 3 4 5 6 【芸	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】	2年 2年 2年 2年	矢田二 遠藤位 山本 山口	つかさ 生緒理 恭子 未夢
1 2 3 4 5 6 【芸	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉	2年2年2年2年	矢藤依 山山土 土居	立緒恭未
1 2 3 4 5 6 【芸 1	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道)	2年 2年 2年 2年 4年	矢遠山山土 是永	か緒 未 茉
1 2 3 4 5 6 【芸芸 1 2	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道)	2 年 2 2 2 2 4 4 4 4	矢遠山山土 是長 服本口居 永野	の
1 2 3 4 5 6 芸芸 1 2 3	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道)	2年年年年年4年年	天遠山山土 是長那田藤本口居 永野須	つ 対 は は 大 で は で で で で で で で で で で で で で
123456【尝1234	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道)	2年年年年4年年年444年	· 天遠山山土 是長那原田藤本口居 永野須田	つ
123456芸芸12345	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 生活科学部生活科学科(デザイン)	2年年年年年年年年年年44年年年44年年	天遠山山土 是長那原粟田藤本口居 永野須田飯	の 対象
123456 芸芸123456	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン)	222222344 <th< td=""><td>天遠山山土 是長那原粟杉田藤本口居 永野須田飯本</td><td>つな</td></th<>	天遠山山土 是長那原粟杉田藤本口居 永野須田飯本	つな
123456【会1234567	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン)	2 2 2 2 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	· 矢遠山山土 是長那原粟杉田田藤本口居 永野須田飯本中	つち ・
123456	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン)	222222344 <th< td=""><td>天遠山山土 是長那原粟杉田藤本口居 永野須田飯本</td><td>つな</td></th<>	天遠山山土 是長那原粟杉田藤本口居 永野須田飯本	つな
123456	ビジネス・コミュニケーション科 人間健康科食物栄養専攻 人間健康科介護福祉専攻 幼児教育保育科 幼児教育保育科 音楽科 術・スポーツ・その他の分野】 術〉 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 文学部書道文化学科(書道) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン) 生活科学部生活科学科(デザイン)	2 2 2 2 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	· 矢遠山山土 是長那原粟杉田田藤本口居 永野須田飯本中	つち ・

クラブ・同好会 設立

● サーフィン部 ●

本学のキャンパスは、関西圏でも人気のサーフィン スポットである小松海岸まで、車で約10分の好立地 にあります。この恵まれた環境とサーフィンの魅力を 在学生はもちろん、対外的にもアピールし、今後、本 学の特徴的な魅力として発信していきます。現在の部 員は、国際大会で活躍する小山みなみ(国際2年)と 上山キアヌ久里朱(国際1年)を含む「ファンサーフ」

を楽しむ2~4年の男女 10 名程です。夏に向けて 新入生・在学生の初心者を 対象とした「サーフィン体 験会」を計画中です!







De-スポーツサークル ●

e-スポーツサークルは現在パ ズルゲーム、格闘ゲーム、それに レースゲームと色々なゲームに挑 戦しており、メンバー各自の得意 分野を練習する良い場所になって



活動はインターネット環境の 整った場所となっていて、オンライン要素の多いゲー ムでも問題なく練習できます。

イベントの企画も行っておりイベントの開催、設営 までと色々学ぶことの多いサークルだと思います。

ゲームに興味のある方は少し見に来ても面白い場所 だと思います。





令和元年度 学生GP活動報告会開催

令和元年度学生 GP に教育研究活動および、社会・地域貢献 などに関わる学生の自主的な取り組みが14プロジェクト採択 され、昨年6月中旬より活動が行われました。令和2年4月 21日(火)に、本学の共通講義棟 R101 教室にて、学生 GP 報告会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため延期となり、報告会は縮小して執り行う予定です。

四国大学では、学生の学生による優れたプロジェクトを 支援するために、「学生 GP ※」が創設されています。研究、 課外活動および地域貢献など、学生が主体的に取り組むプ ロジェクトを通して、その創造性や自主性を高め、人間的 成長を促すことを目的としています。みなさんの若々しい 頭脳で考えた、斬新な企画を期待しています。

※ GP とは 「Good Practice (優れた取り組み)」 の略です。

N	プロジェクト名	グループ
1	地域いきいき!文化財 一四国大学発信 一	日本文学科
2	ブックテラーズ ―「読む」を楽しむ ―	日本文学科
3	「高大連携Ⅱあわ藍愛プロジェクト」 ~「藍」で「愛」を描く~	書道文化学科
4	Tokushima のええとこ、世界と share 〜外国人目線で徳島の魅力を発信〜	国際文化学科
5	ユメテラス	経営情報学科
6	あそびの場を広げよう!	児童学科
7	児童学科盛り上げ隊! J.P.	児童学科
8	四国大学ゴールデン Z クラブ地域貢献Ⅳ - 力になりたくて行った 力をくれたのはボランティアだった! -	児童学科
9	鮎喰川で遊ぼう	児童学科
10	四国大学発 骨々鍛え隊	看護学科
1	看護学部発!!次世代ナイチンゲールプロジェクト 〜入浴を科学する〜	看護学科
12	音楽の魅力を世界へ ~ FM ラジオ、SNS を活用した取り組み~	音楽科
13	韓国で学ぶ !! ~日韓の比較による次世代保育者の姿~	幼児教育保育科
14	地球環境を守ろう	ビジネス・コミュニケーション科







新型コロナウイルスの感染が日本でも拡大し、就職活動へ の影響が広がっています。大規模な企業説明会などが中止と なっただけでなく、自社説明会を延期したり、規模を縮小し て少人数で開催したりするケースも見受けられます。本学が 毎年参加していた大阪での合同企業説明会も中止となりまし た。大手就職情報サイトの調査(令和2年3月下旬)による と、Web 活用による代替など、感染症予防策を講じながら も採用活動を継続する企業が大半となっています。また、「面 接時期」や「内定出し開始時期」などが先延ばしされ、採用 活動の長期化も予想されています。

こうした状況下で学生の皆さんにお願いしたいことは、「自 ら動く」ということです。企業からの連絡、キャリアセンター や就職情報サイトからの情報をチェックし、つねに動ける態 勢を整えるということです。キャリアセンターとしても、学 内個社説明会の開催、就職情報の提供、就職個別相談の実施 などを学生に発信することで、少しでも安心して就職活動が できる環境づくりに努めたいと考えています。

令和2年度にキャリアセンターが実施する主な行事は、

別表1のとおりです。ガイダンスやセミナーでは、就活生 としてどのように準備し、行動するのか、具体的な動き方を 説明します。また、近年の就職活動では、インターンシップ が会社・学生双方の相互理解や就職選考の前段階のイベント として必須のものとなっていることから、インターンシップ セミナーや説明会を多く取り入れています。さらに、教員・ 公務員対策講座、SPI 対策講座、エントリーシートガイダン ス、面接対策講座など、就職に向けた多くの対策講座も実施 します。

就職相談については、センター職員だけでなく、キャリア コンサルタント、公認心理師・臨床心理士、ハローワーク職 員を配置し、就職決定に向けての様々な学生の悩みを気軽に 相談できるようにしています。(別表 2)

私たちキャリアセンター職員は、学生の皆さんが安心して 就職活動に取り組めるよう支援していきます。もし、進路選 択でわからないことがあったり、就職活動に行き詰まったり 悩んだりしたときは、是非、中央棟(A館)2階のキャリア センターに連絡してください。

別表1 令和2年度主な行事予定

月	内 容	対象者	月	内 容	対象者
4月	学科別オリエンテーション(3 年)	大3年		教員対策ガイダンス	全学年
5月	四国大学インターンシップ説明会①	大3年、短1年	10月	第2回就職ガイダンス	大3年、短1年
)H	第 1 回就職ガイダンス	大3年		第2回学生対象就業力育成セミナー	大学2年
	インターンシップセミナー①	大3年、短1年	11月	四国大学ジョブカフェ	大1~3年·短1·2年
6月	公務員対策ガイダンス	全学年	12月	学内企業研究会	大3年、短1年
	第 1 回学生対象就業力育成セミナー	全学年	1月	第3回就職ガイダンス(就活直前)	大3年、短1年
7月	四国大学インターンシップ説明会②	大3年、短1年	2月	就職セミナー(県外)	大3年、短1年
//	インターンシップセミナー②(マナー講座)	大3年、短1年	₹ ※新型コロナウイルスの影響により、中止・延期・		・延期・変更に
9月	ジョブハンティングシステム登録説明会	大3年、短1年	なる	ることがあります。	
)H	業界・職種・企業研究セミナー	大3年、短1年			

別表2 就職・キャリア相談

●就職相談●

瀬尾 ふみ先生(キャリアコンサルタント) 毎週火·木曜日 13:00~16:30 武内 浩子先生(ハローワーク) 毎週水曜日 13:00~16:30

●キャリア相談●

澤部 雅代先生(臨床心理士) 毎週月曜日 13:00~17:00 百々 恵子先生(公認心理師) 毎週水曜日 13:00~17:00

令和元年度決算および令和2年度予算 学校法人四国大学

1 資金収支計算書

(収入の部) (単位:千円) 科目 令和元年度決算 令和2年度予算 学生生徒等納付金収入 3,361,317 3,380,236 44,519 41,326 手数料収入 寄付金収入 6.798 4 000 939.354 957.997 補助金収入 資産売却収入 238,960 付随事業·収益事業収入 101 592 71 517 受取利息·配当金収入 100 185 87 000 雑収入 232,251 141,951 借入金等収7 0 652 806 704 779 前受金収入 その他の収入 957,053 1 185 640 資金収入調整勘定 966,985 △ 834,719 3 590 761 前年度繰越支払資金 3 548 807 収入の部合計 9,258,611 9.288.534

(支出の部) (単位:千円) 令和元年度決算 令和2年度予算 科目 人件費支出 2,809,748 2,792,204 教育研究経費支出 919,823 1,135,879 管理経費支出 222,428 240 692 借入金等利息支出 5 094 4323 借入金等返済支出 220.600 168,300 施設関係支出 148,836 240,000 120 457 62 970 設備関係支出 資産運用支出 464,760 261,700 その他の支出 1,143,909 955,000 予備費 26,000 △ 272,976 資金支出調整勘定 $\triangle 105.036$ 翌年度繰越支払資金 3,475,932 3,506,502 支出の部合計 9,258,611 9,288,534

*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合 計など数値が計算上一致しない場合があります。

2 事業活動収支計算書

当年度収支差額

前年度繰越収支差額

翌年度繰越収支差額

	科目		令和元年度決算	令和2年度予算
		学生生徒等納付金	3,361,317	3,380,236
	事業活	手数料	44,519	41,326
	活	寄付金	6,818	4,000
	動	経常費等補助金	934,054	957,997
教	义	付随事業収入	100,075	70,000
贄	動収入の部	雑収入	236,335	141,951
教育活動	DP	教育活動収入計	4,683,118	4,595,510
収支	事	人件費	2,813,302	2,786,392
文	事業活	教育研究経費	1,362,856	1,583,459
	動支出の	管理経費	292,564	296,787
	出	徴収不能額等	5,000	5,000
	部	教育活動支出計	4,473,722	4,671,638
		教育活動収支差額	209,396	△ 76,128
±//-	事収	受取利息·配当金	100,184	87,000
教育	業入	その他の教育活動外収入	1,517	1,517
活動		教育活動外収入計	101,701	88,517
累	事業 活動部	借入金等利息 教育活動外支出計	5,094	4,323
外収支		教育活動外支出計	5,094	4,323
Ľ	教育	育活動外収支差額	96,607	84,194
		経常収支差額	306,003	8,066
	事収	資産売却差額 その他の特別収入	44,160	0
	業入	その他の特別収入	13,229	1,000
特	動部	特別収入計	57,389	1,000
特別収支	事支	資産処分差額	3,419	4,100
支	業出	その他の特別支出	68,225	68,225
	動部	特別支出計	71,644	72,325
L		別収支差額	△ 14,255	△ 71,325
[予備	[費]		26,000
基本金組入前当年度収支差額			291,748	△ 89,259
基本金組入額合計		組入額合計	△ 571,602	△ 539,362

△ 279,854

1 412 614

△ 628,621

1.036.480

3 貸借対照表

(単位:千円)

(資産の部)	(単位:千円)
科目	令和元年度末
固定資産	29,262,132
有形固定資産	19,011,683
特定資産	9,921,770
その他の固定資産	328,679
流動資産	3,760,711
資産の部合計	33,022,843
(負債の部)	
固定負債	2,224,654
流動負債	1,149,990
負債の部合計	3,374,644
(純資産の部)	
基本金	
第 1 号基本金	27,493,948
第2号基本金	394,190
第3号基本金	317,331
第4号基本金	309,969
基本金合計	28,515,438
繰越収支差額	1,132,760
翌年度繰越収支差額	1,132,760
純資産の部合計	29,648,199
負債の部及び純資産の部合計	33,022,843
減価償却額の累計額の合計	8,890,128

減価償却額の累計額の合計	8,890,128
徴収不能引当金の合計	5,000
基本金未組入額	1.300.691

新型コロナウイルス感染症に向き合う

四国大学保健管理センター 磯谷 俊明

2019年12月、中国武漢市に端を発した新型コロナウイルス感染症(COVID-19) は、瞬く間に全世界に波及しました。「NHK特設サイト」によると、2020年5月 19日現在の世界の感染者数は4,801,943人、死亡者数は318,481人(死亡率6.6%)に 達しています。日本では、同日までの感染者数17,079人、死亡者数781人(死亡率 4.6%) (クルーズ船感染者および再感染者を含む)となっています。

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) は下図のような形状をしています。大きさは 直径50-200 nm (1 nmは1×10-9m) で (Chen, 2020)、表面に突起のあるエンベロープ というタンパク質の膜の中に遺伝子RNAを有しています (Wu, 2020)。人の細胞 (例 えば、肺胞の上皮細胞)に到達すると、細胞内へRNAを送り込み、宿主(人)の細胞 の再生能力を利用して(ウイルスの遺伝情報にしたがって)タンパク質とRNAすな わちウイルスを大量に複製します。これにより、宿主の細胞は死滅してしまいます。

臨床的には、1-14日の潜伏期間を経て、37.5℃以上の発熱や咳、鼻汁・鼻閉、 咽頭痛、倦怠感などのかぜ(上気道炎)の症状が出現します。また、筋肉・関 節痛や嗅覚・味覚障害 (Spinato, 2020)、嘔気や下痢などの消化器症状 (Pan, 2020) を訴えることもあります。軽症や無症状の場合が多いのですが、20%の人 では急激に重症化して気管支炎や肺炎を引き起こし、死に至ることがあります。 免疫系に異常をきたし血栓ができて多臓器不全になること (Mehta, 2020)、ウイ ルスが中枢神経系に侵入して脳炎になること (Moriguchi, 2020)、小児では川崎 病のような症状を呈すること (Riphagen, 2020) も報告されています。

現在、徳島では全国でも稀有の感染者5名(うち1名死亡)という状況を維持し ています。しかし、徳島が、多くの感染者を出している京阪神や東京との交流 が、他の四国3県と同等かそれ以上に盛んであること、糖尿病などの免疫力を低 下させる病気の罹患率が高いことを考えると予断を許さないと思います。

本学においても、学生、園児、教職員に感染者が出ていないことは、何より喜ばし いことです。これは、国や県が講じる指針に合わせ、時にその先を行く賢明かつ迅速 な対応を、教職員が一丸となって打ち出してきた成果以外の何物でもありません。学 生の皆さんには、対面授業の再開にあたり、今一度本学のホームページ「新型コロナ ウイルス感染対策について(第八報)」を閲覧のうえ、万全の予防策を実行していた だくようお願いいたします。具体的には、①不要不急の外出や県外への移動自粛、② うがい・手洗い(アルコール消毒)・マスク着用の励行、③健康観察票の記録(体温 など自身の健康状態把握)、④3密を避けること、⑤症状出現時の相談(受診)と報告 などとなっています。この中の④を少し詳しく述べると、換気が悪い密閉空間(むんむ ん)、多数が集まる密集場所(ぎゅうぎゅう)、間近で会話や発声をする密接場面(がや がや)を避けることとなりますが、これにソーシャルディスタンス (2mの間隔) を保つ ことを加えたものが、ウイルスが直接気道に侵入するのを防ぐ最強の手段です。多く の人の命を守る医療やボランティア活動に匹敵するといっても過言ではありません。

一方で、新型コロナウイルス感染症は、私たちに少なからずうれしい副産物を与 えてくれました。ふだん当たり前のように家族や友人と話し行動できることのありが たさ、慣れない遠隔授業や会議について援助を受けた同僚や他部署の人たちの温か さ、それらオンラインの手法を学ぶことによるeラーニングやWeb会議のメリットの 新たな発見、学生と教職員のきずなの再確認などです。これらは、この新しい"災 害"における様々な試練を乗り越えたり、ストレスを軽減する糧となるでしょう。

新型コロナウイルスに対するワクチンが、現在、世界中で開発されています。副 作用がなく、確実に免疫を獲得できるワクチンがすべての人に接種可能となる日を 待ち望むばかりです。ただ、それには1年以上を要する(Amanat, 2020)といわれて います(「山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信」より)。また、このウイル スが、後天性免疫不全症候群 (AIDS) の原因となるヒト免疫不全ウイルス (HIV) のように容易に遺伝子配列を変えることができるなら、有効なワクチンの作成がウ イルスの変異に追いつかないということが起こりえます。さらに、このウイルスへの 感染により、麻疹や流行性耳下腺炎のように終生免疫を獲得できるかどうかも、ま だよくわかっていないのです。そうなると、私たちは、この新型コロナウイルスと長

く付き合っていく必要に迫られます。緊急事態宣言や 自粛要請が解除されても、ウイルス感染拡大より以前 の生活に戻ることはできないと考えられるのです。多 大な困難を伴いますが、これまでの生活様式を変えて いかなくてはなりません。しかし、その先にこそ、人々 が英知を尽くし、思いやりの気持ちを持った進化した 社会、未来の大学の姿があると信じています。

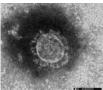


図 新型コロナウイルス 電子顕微鏡写真 (NIID国立感染症研究所 提供)

令和3年度 入試日程

●高大接続入試【活動履歴活用タイプ】【セミナー活用タイプ】

	I 期	Ⅱ期
入試日	9 /26 (±)	10/17(±)

●自己実現入試

	I 期	Ⅱ 期
入試日	12/12(±)	3 /20 (±)

分野別入試

(スポーツ分野、芸術・メディア分野、吹奏楽分野、グ ローバル分野)

	I 期	Ⅱ期	Ⅲ期
入試日	9 / 26 生	12/12(±)	2 / 14 (日)

●推薦入試

入試日	11/22 (日)
-----	-----------

●一般入試

入試日	I 期	Ⅱ 期	Ⅲ期
	2/3(水)	2 / 14 (日)	3 / 8 (月)

大学入学共通テスト利用入試

試験日	出	は 願 締 切	B
	前 期	中 期	後期
1 /16 (土) · 17 (土)	2 / 1 (月)	2 /28 (日)	3 / 14 (日)

入試区分・期によっては、実施しない学科・課程があります。 出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ (https://www.shikoku-u.ac.jp) でご確認ください。

見つけよう、君の未来。

Campus



加申込み

	2020年6月14日(日)	開催中止
	2020年7月12日(日)	10:00 ~ 16:00
	2020年8月2日(日)	10:00 ~ 16:00
	2020年8月22日(土)	10:00 ~ 16:00
	2020年9月13日(日)	10:00 ~ 16:00

参加希望日の直前の金曜日(必着)までに、ホー ムページ、または電話で、高校名、氏名、希望学 科を連絡してください。

申込先

₹771-1192

徳島市応神町古川 四国大学 広報課

○ 0120-65-9906(平日9:00~17:30)

FAX 088 - 665 - 9907 **URL** https://www.shikoku-u.ac.jp/

